

オスカー・ワイルド考

平井 博 著

A 5 判背丸上製函入 229頁 定価3,500円

本書は、『オスカー・ワイルドの生涯』の続編として予て著者が構想し、資料の整理につとめた。1962年著者が欧米出張を命ぜられた途次、海外にて得た資料をも加え上梓するに至った。
〔日本図書館協会選定図書〕

オスカー・ワイルドの生涯

平井 博 著

A 5 判背丸上製函入 口絵4+324頁 定価2,000円

質量ともに著者の心血をそそいだ記念碑的労作。世紀末文学に光芒を放つワイルドの全貌を余すところなく伝える。

象徴主義と英詩

ルイ・カザミヤン 著 岡本昌夫・竹園了元 訳

四六判背丸上製函入 384頁 定価2,000円

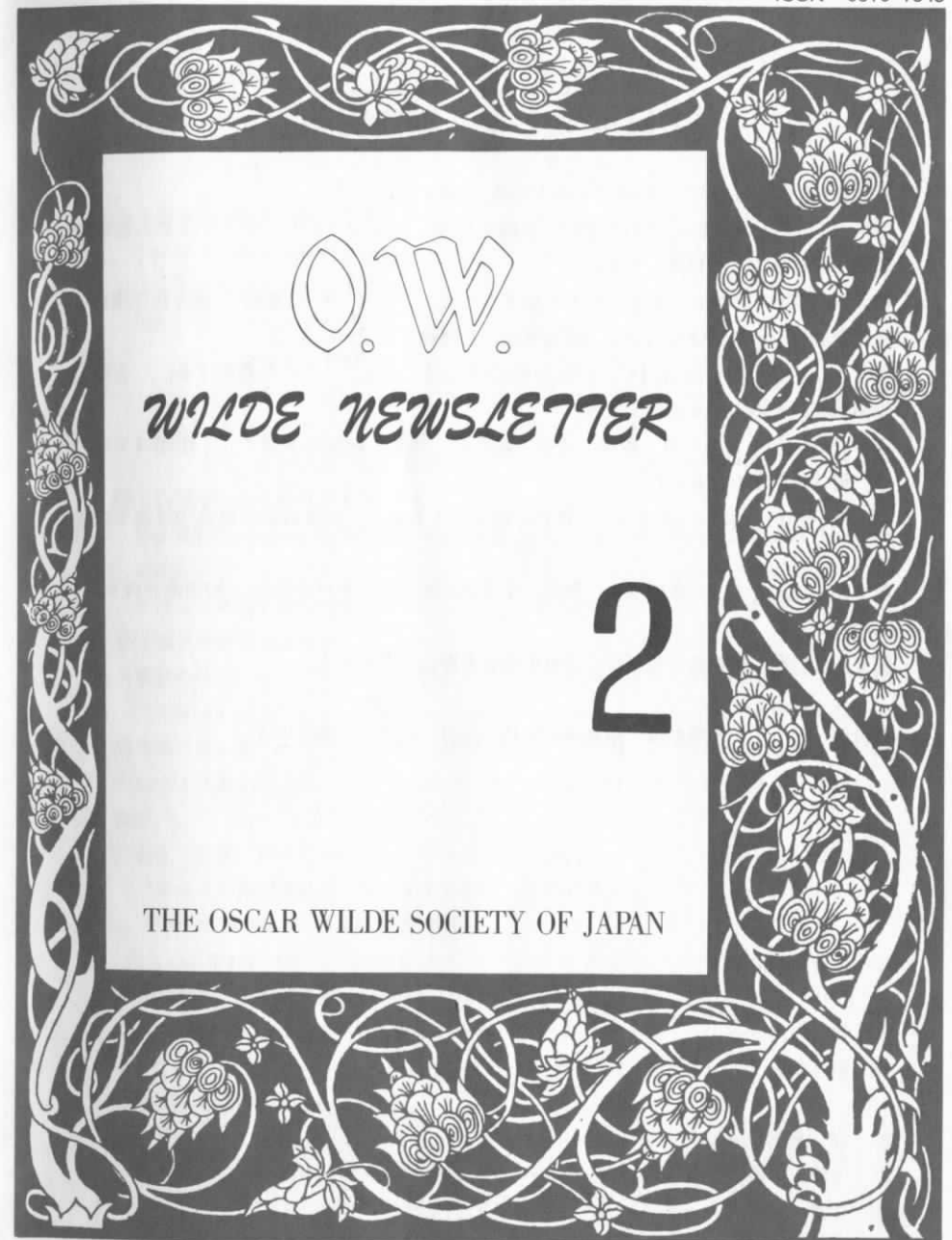
ヴェルレーヌ等フランス象徴派詩人が英詩を愛したのは、まさに英詩が象徴主義的色彩に富んでいたからに他ならない。フランスにおける英文学の権威 Louis Cazamian 教授による本書は、英詩における象徴主義の本質と変遷とを該博な学識のもとに鋭く明確に捉え論じている。

D.H.ロレンスの文学と思想

佐々木 学 著

四六判 254頁 定価1,500円

現代文学史のなかでロレンスが最も徹底した真摯なモラリストだったことは今や誰ひとり疑わない。本書は芸術家予言者としてのロレンスの複雑な全貌をとらえ、落ちついた、説得力のある、誠実な文章で、あますところなく明快に論究している。
〔日本図書館協会選定図書〕



日本ワイルド協会規約

- 第1条(名称) 本会は、「日本ワイルド協会」と称する。
- 第2条(目的) 本会は、19世紀末の英国の作家、オスカー・ワイルドに関する理解と研究を深めることを目的とする。
- 第3条(事業) 本会は、この目的を達成するため、研究セミナー(夏期)、総会及び講演、研究発表(秋期)を開催するほか、研究雑誌、会報等出版をおこなう。
- 第4条(会員) 本会の会員は、研究活動に積極的に参加し、これを援助する。会費は年額5000円を納入するものとする。
- 第5条(役員) 本会には、顧問、会長、副会長、理事、評議員を置く。任期は3年とし、留任をさまたげない。
- 第6条(会計) 本会の経理は、会費その他の収入をあて、決算報告は総会の承認を得るものとする。
- 第7条(本部) 本会の事務所は、明星大学英語英米文学科井村研究室(日野市程久保337)に置く。
- 第8条(変更) 本規約の変更は、会員の承認を得るものとする。

付則 本規則は、昭和58年10月に改訂、11月より施行する。

目次

第9回秋期特別講演要旨 —	
The Unknown Oscar.....	John Lawlor 2
第6回夏期セミナーシンポジウム —	
特集 「ワイルドと世紀末」	
ワイルドの世紀末.....	井村 君江 5
ワイルドと世紀末.....	荒井 良雄 8
ユゴーとワイルド	
— その台詞の質について —.....	川崎 淳之助 10
第6回夏期セミナー発表要旨 —	
The 90s: Beginning of the 29th Century; An Introduction to Any Further Study of Wilde.....	Artro Silva 12
ワイルドの詩と世紀末都市.....	堀江 珠喜 16
第9回秋期研究発表要旨 —	
視線の作法 — ワイルドへの誘い.....	五味田 幸夫 18
『サロメ』試論.....	木村 克彦 20
創作詩 <i>Salomé</i> —.....	Artro Silva 22
今は亡き三好弘博士へ —.....	荒井 良雄 15
書評	24
堀江 珠喜 著	
『サロメと世紀末都市—ワイルドに於ける悪の系譜』	
『ワイルドの時代—世紀末風俗雑話—』	
Beyond Wilde.....	西村 孝次 25
仮面の告白, 仮面の真実 —	
“The Mask is the Face”.....	山口哲生 26
僕のワイルド体験.....	千葉 剛 27
Monologue & Dialogue —	
ある疑惑.....	酒井 敏 28
ガク無き者のモノローグ.....	樋口 陽子 28
試写室からのモノローグ.....	岩崎 光洋 29
ワイルド書誌 1984 JAN.~1985 JUNE.....	30
編集後記.....	32